

No. 20

協 社

おうみはちまん



八幡学区「いきいき健康づくり」



桐原小学校 高齢者疑似体験セット

みなさまのまちを
よくするしくみ



10月1日~12月31日 赤い羽根共同募金

今年も10月1日から赤い羽根共同募金活動が始まります。皆さまから寄せられた善意の募金は、このように活用されています。



安土地区社協 見守りベスト



島学区 敬老会

目次

赤い羽根共同募金	1 ~ 5
はちまんボランティアだより	5
善意銀行・義援金	5
八幡学区地区社協ニュース	6

民児協だより	7
第4回近江八幡市社会福祉大会案内	8
大雨災害義援金の募集	8



社会福祉法人 近江八幡市社会福祉協議会

本所 近江八幡市土田町1313
TEL: 0748-32-1781
FAX: 0748-36-6910

支所 近江八幡市安土町上出908-1
TEL: 0748-46-2571
FAX: 0748-46-5550

この広報紙は会費と共同募金の助成金でつくられています

みんなのまちを 良くするしくみ

近江八幡市
共同募金委員会

ご存知ですか？赤い羽根共同募金

戦後から続く、 赤い羽根共同募金

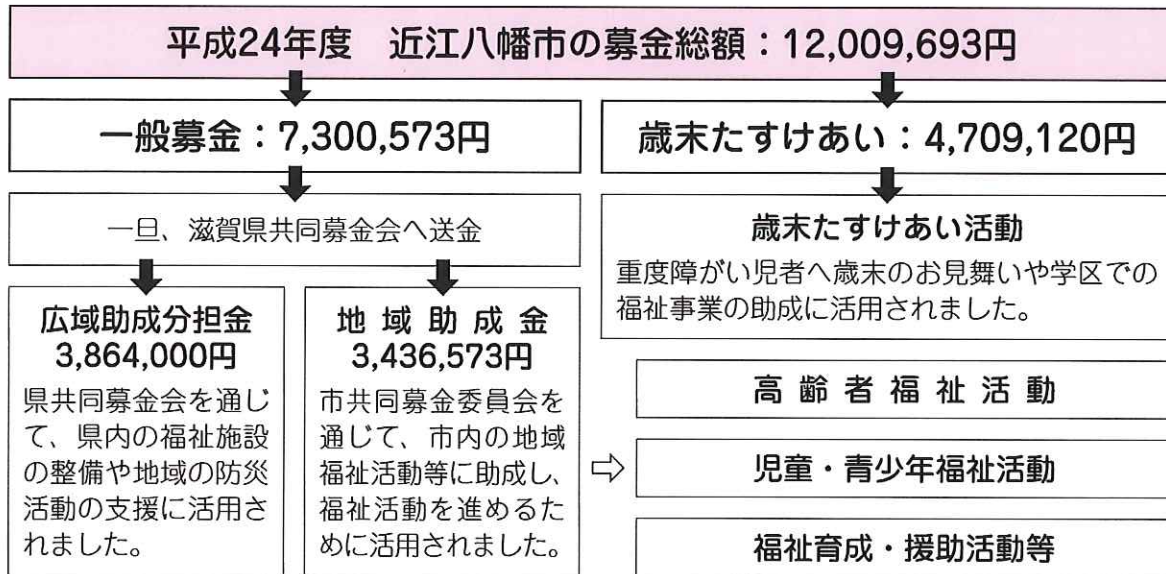
「赤い羽根共同募金」
聞いたことはあっても、ど
ういう募金活動なのか知らな
い人は多いのではないでしょ
うか？

「赤い羽根共同募金」は共同
募金の愛称です。

昭和22年、戦後の復興の一
助として、戦争で打撃を受け
た福祉施設を中心に資金支援
をする活動「国民たすけあい
運動」として市民が主体とな
り始まった取り組みです。今
では、ニーズの変化により地
域福祉の取り組みを支援して
います。

募金の使われ方

募金の約70%は近江八幡市
で活用されています。残り
30%は市を超えた広域的な課
題を解決するために、滋賀県
内で活用されています。



近江八幡市での募金活用は？

近江八幡市のみなさまから
お寄せいただきました募金は、
地域における福祉活動を推進
し、誰もが住みなれた地域で
暮らすことが出来るように役
立たせていただいております。

高齢者福祉活動

健康づくり講座や敬老会な
ど、各学区(地区)高齢者福祉
事業や福祉団体へ

児童・青少年福祉活動

遊具の購入やフェンスの補
修など自治会の遊び場のほか、
福祉用具や点字ブロックの購
入など福祉推進校として市内
学校へ

福祉育成・援助活動

学区(地区)社協で災害時の
テントや見守り活動のベスト
の購入や里親会、市社協広報
など

人が人を支える しくみを支援

滋賀県 共同募金会

滋賀県としての活用とは どのようなものでしょうか？

滋賀県の募金総額：2億4,290万円

(※募金実績額 241,428,671円に過年度配分金戻入金を加算して助成)

一般募金：157,970,000円

歳末たすけあい：84,930,000円

地域助成金 89,120,000円

給食・入浴移送サービスやサロン活動など、
地域福祉推進のために

歳末たすけあい活動

支援を必要とされる方の激励に 40,920,000円
歳末の入浴サービスやおせち料理の事業に 44,010,000円

広域助成分担金 68,850,000円

ボランティアグループ等への助成や高齢者福祉施設等の整備、充実のため。
地域のささえあい活動への支援や、火災など被害を受けた県内世帯へのお見舞い。また、被災地で救援活動を行うボランティアグループへの助成に。

皆さまからお寄せいただいた募金は、それぞれ地域における地域福祉活動を推進し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るように役立たせていただくほか、心身に障がいのある人たちの働く場づくりや子どもの健全な育成を図る取り組みなどに助成させていただいています。



<http://www.shiga-akaihane.org/>

みんながまちを支えるしくみ

社協 地域福祉

災害ボランティアセンターの備品



災害ボランティアセンターのテント

みなさまから寄せていただいた善意は、屋外でのセンター運営のためのテント購入に役立てさせていただきました。



被災したまちを支えるしくみ

中央共同募金会

1人1人から寄せられた義援金

どのように被災地へ届けられているのでしょうか？

赤い羽根は、募金3兄弟。



赤い羽根共同募金

高齢者、障害者、子どもたちなどへの、地域の福祉活動を支援します。災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営にも役立ちます。



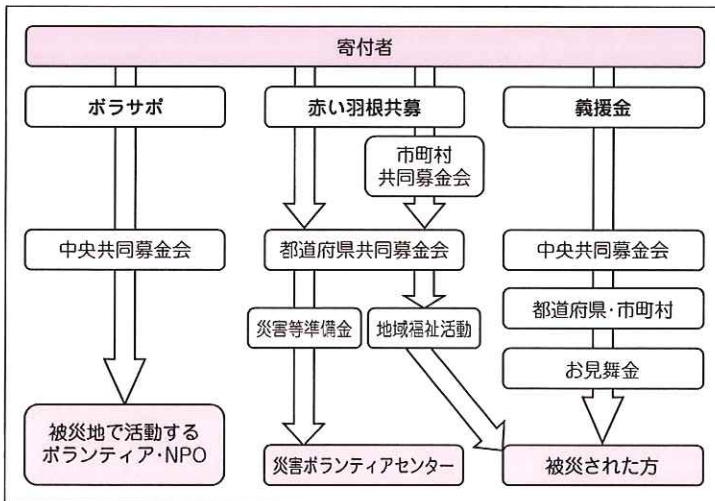
ふるさとサポート募金 (ふるサポ)

全国47都道府県、各市区町村まで指定してサポートできる募金です。使う目的も選べます。



災害ボランティア・NPO活動サポート募金 (ボラサポ)

東日本大震災の被災地を支えるボランティアやNPO活動を支援する募金(支援金)です。



赤い羽根共同募金は災害支援にも役立っています

共同募金会では、災害発災時に災害救助法の適用状況等に応じて、被災者支援の義援金募集や、災害時のボランティア活動への資金支援を行なっています。

ひとり、ひとりのやさしさが、あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれます。赤い羽根の募金活動は、町の人のやさしい気持ちを集める活動です。あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめての一步となるはず。もっと、もっと、良いまちになりますように。

支える人を支える、ボラサポ募金

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(ボラサポ)は、被災地等で活動するボランティアやNPOのための支援金です。被災された方々に寄り添い、協力し合い、継続的に活動を行っていくためには、支える人を支える募金が必要です。「復興まで応援し続ける」という



意思をカタチにした災害ボランティア・NPO活動サポート募金を、どうぞ応援してください。

はちまんボランティア だより

たのしかった夏休み ～はちの子★すまいる：サマーホリデー事業～

近江八幡市では、2ヶ所でサマーホリデーが開催されました。サマーホリデーとは、障がいのある子ども達が、夏休みを外で元気いっぱいにご過ごせるよう、市内公共施設で遊んだりバスでお出かけをしたりしています。そういったイベントをする中で、多くのボランティアさんにご協力いただいて、いつも充実した事業を実施しています。




ボランティアさんによる昼食づくり(はちの子)



楽しいレクリエーションの時間(すまいる)

グループさんが、腕によりをかけて昼食づくりをして下さいました。「すまいる」では、民生委員さんやさまざまなボランティアさんが、絵本の読み聞かせやレクリエーションなどで子ども達と一緒に楽しい時間を過ごして下さいました。

終始にぎやかなサマーホリデーの時間。その全ての時間が、子ども達にたくさんの思い出を作ることが出来ました。

善意  **ありがとうございました**

(平成25年7月～8月分)

地域福祉等のため、次のとおりご寄付をいただきました。助け合いや地域福祉活動等の支援に大切に活用させていただきます。皆さまのご厚意に厚くお礼申し上げます。

(敬称略・順不同)

匿名	40,000円
日本基督教団近江金田教会	18,472円
黒橋自治会	15,070円
北村昌治	30,000円
業務用食品スーパー安土店	6,788円
匿名	10,000円
長谷川博通	5,000円
長谷川則子	2,000円

義援金をありがとうございました。 ございました。

東日本大震災義援金としてお寄せいただいたご寄付は、全額、中央共同募金会を通じて被災された皆様の生活再建のために届けさせていただきます。多くのお寄せいただき、ありがとうございました。

- (敬称略・順不同)
- JA近江八幡役員協友会 …………… 44,527円
 - 桐原学区協働まちづくり協議会… 45,650円
 - 近江八幡市14区納涼祭 …………… 12,100円



ご存知ですか？あなたの町の社協活動

学区地区社協ニュース



八幡学区社会福祉協議会

所在地：近江八幡市宇津呂町73-1

Tel:32-2300

八幡学区社会福祉協議会、いろいろやっています

福祉問題を自らの課題として正しく認識していただくとともに、地域に社会福祉の精神が広く浸透し、日常生活の中に活かしていただくことを目指し、福祉講習会を年5回開催しています。

第1回は「ラフターヨガ」で、心も身体もリラックス。そしておおいに笑いました。また今後の予定は、「災害ボランティア活動」、晩年期を豊かに過ごすための「人生の身仕舞い講座」、消防署さんの「救命救急講座」、日赤奉仕団さんの「災害救急法」など、すぐに役立つ身近な福祉を学んでいただきたいと思います。



高齢者の介護予防・体力健康維持として月1回開催しています。「いきいき健康づくり教室」は、自分の身体をもみほぐし爽やかな気分になれると大変好評です。

コミュニティセンターの周りの掃除や花植えをし、きれいにしています。



暑中見舞いや年賀状を、75歳以上の一人暮らしの方にお出しし、また、社協独自のお年玉抽選も行い、楽しんでいただいています。

7月13日（土）に、恒例の「八幡学区非行防止大会」では、甲津貴央弁護士の講演で「非行少年の現状とかかわり方」をお聞きし、つくられたイメージだけを信じてはいけない、ともう一度考え直すいい機会となりました。



いろいろ社協はやっています。みなさんもどんどん参加してください。また、参考になる意見をお待ちしています。



民児協だより

近江八幡市
民生委員児童委員協議会

岡山学区の取り組みを紹介します。



岡山学区の民生委員児童委員は、12名（うち主任児童委員は2名）です。

こじんまりしてチームワークも良く、常に連携して意見交換しながら地域福祉のために活動しています。

地域の青少年育成

早朝より行っている「あいさつ運動」では、小学生や幼稚園の登校登園する児童園児に元気よく「おはよう」と声をかけると、大きな声で返事が返ってきます。また、春の「1年生を迎える会」に参加し在校生が新1年生を歓迎する姿を温かく見守っています。年度始めには、校長先生や園長先生と交流会を行っています。



あいさつ運動



1年生を迎える会

ふれあいサロン

各地域では、高齢者を対象に「ふれあいサロン」を開催しています。少子高齢化の現状で高齢者の地域でのふれあいを目的に、日頃家に閉じこもりがちにならないように公民館等に集まっていただきます。同年代で昔の話や、日頃の悩みや心配ごとを話し合っしてストレスの発散をしたり、健康体操などで身体を動かしたりして、楽しい時間を過ごしていただいています。今後は、決まりきったスタイルではなく、各地域に合った活動内容ができるように話し合っています。



ふれあいサロン

その他、「おうみ作業所」「水茎の里」「特別支援学校」など、施設訪問をも行っています。

第4回近江八幡市社会福祉大会を開催します

この大会は、福祉関係者と福祉に関心のある地域住民のみな様が一同に集まり、地域の福祉功労者の表彰と福祉にかかわる記念講演会を行なうものです。

お誘い合わせの上、ご来場下さいます様お願い申し上げます。

日時：平成25年9月28日(土)
13：30～16：00
場所：文芸セミナリオ
(近江八幡市安土町桑実寺777番地)

第1部 式典
第2部 講演：
「交わり、支えあってこそその地域」
大谷大学 文学部社会学科教授
山下 憲 昭 氏

入場料：無 料



問合せ先

〒523-0082

近江八幡市土田町1313番地 近江八幡市総合福祉センターひまわり館内
社会福祉法人近江八幡市社会福祉協議会

Tel：32-1781 Fax：36-6910 Email：ohshakyo@gmail.com

大雨災害義援金の募集

下記県では、7月8日に発生した大雨により、甚大な被害が発生したことから、災害救助法が適用されました。

各県共同募金会では、この災害による大雨で被災された方々を支援するため、義援金を募集いたします。

募集期間

3県共に 9月30日(月)まで

★岩手県共同募金会

- ・岩手銀行 本店 普通預金2185324
社会福祉法人岩手県共同募金会
- ※1 岩手銀行の本・支店間の窓口からの振込み手数料は無料です。

★島根県共同募金会

- ・山陰合同銀行 津田支店 普通預金2381238
社会福祉法人島根県共同募金会
- ・島根県信用農業協働組合連合会 本所
普通預金0006645 島根県共同募金会 災害用
- ・ゆうちょ銀行 01250-0-80027
島根県共同募金会大雨災害義援金

- ※1 山陰合同銀行の本・支店間の窓口からの振り込み手数料は無料です。
- ※2 島根県信用農業協働組合連合会については、全国のJA・信連・農林中央金庫の窓口からの振り込み手数料は無料です。
- ※3 ゆうちょ銀行の窓口での振り込み手数料は無料です。

★秋田県共同募金会

- ・秋田銀行 本店営業部 普通預金902756
社会福祉法人秋田県共同募金会
- ・北都銀行 本店 普通預金304416
社会福祉法人秋田県共同募金会
- ・ゆうちょ銀行 02230-6-710
秋田県共同募金会秋田県大雨災害義援金
- ※1 上記金融機関の本店および支店からの振込みは9月30日まで無料。